

国際文化学域会議議事要録

日 時 令和7年6月20日（金）16：00～17：15
場 所 大会議室（E棟4階）
出席者 別紙のとおり 48人
陪席者 事務課長、総務係長、会計係長、教務学生係長、総務係主任

※5月開催分の議事要録について、異議なく確認した。

◎審議事項

1. 教員人事について

①昇任人事（令和7年10月1日付け 3件）について

地域文化論講座の教授昇任について、議長から教員選考委員会委員長に対し補足説明の確認を行った後、投票の結果、次のとおり承認した。

投票総数：44、賛：44、否：0、白：0（議決要件：有効投票の2/3（30）以上の賛成）

言語情報コミュニケーション論講座の准教授昇任について、議長から教員選考委員会委員長に対し補足説明の確認を行った後、投票の結果、次のとおり承認した。

投票総数：48、賛：47、否：0、白：1（議決要件：有効投票の2/3（32）以上の賛成）

現代文化システム論講座の准教授昇任について、議長から教員選考委員会委員長に対し補足説明の確認を行った後、投票の結果、次のとおり承認した。

投票総数：48、賛：46、否：0、白：2（議決要件：有効投票の2/3（31）以上の賛成）

②助教の任期更新について

講座外助教の任期更新について、選考委員会委員長から資料2に基づき、選考過程及び選考結果の報告があった。

続けて、（業績の閲覧は不要であることから）任期更新の可否について投票を行い、次のとおり承認した。

投票総数：48、賛：48、否：0、白：0（議決要件：有効投票の2/3（32）以上の賛成）

③代替教員の後任人事について

議長から、6月5日から11日までメール審議により開催した将来計画委員会及び人事運営委員会において承認された 翼 智子 准教授に係る令和8年2月1日から令和9年3月31日まで休職を延長することに伴う令和8年2月1日付け採用人事（代替教員：感性コミュニケーション論コース）について説明があり、原案どおり承認した。続けて、当該教員選考委員会を設置することについて投票を行い、次のとおり承認した。

投票数 47、賛：44、否：1、白：2（議決要件：有効投票数の過半数（23）の賛成）

引き続き、議長から教員選考委員会委員を選出する旨説明があり、5人連記投票（当該講座3人、他講座2人）の結果、以下のとおり選出した。

当該講座：林教授、北田教授、松本教授（次点：田中（順）教授）

他講座：西谷教授、田中（祐）教授（次点：上野教授）

その上で、選考委員会において委員長を選出し、総務係まで連絡することとした。

④採用人事（令和7年9月1日付け 芸術文化論教育研究分野（代替教員））について

芸術文化論教育研究分野（代替教員）の採用について、議長から教員選考委員会委員長に対し補足説明の確認を行った後、投票の結果、次のとおり承認した。

投票総数：48、賛：48、否：0、白：0（議決要件：有効投票の2/3（32）以上の賛成）

⑤採用人事（令和7年10月1日付け アフリカン・コンヴィヴィアリティ・センター）について

議長から資料4に基づき、令和7年10月1日付け採用人事（特命助教の採用）の説明があり、教員選考委員会を設置することの可否について投票を行い、次のとおり承認した。

投票総数：48、賛：45、否：0、白：3（議決要件：有効投票の過半数（23）以上の賛成）

この結果を受けて、教員選考委員会委員を選出した。（当該特命助教は講座外の配置のため、各専攻から2名を選出した後、全体から更に1名選出する。）

【各専攻から2名】4名連記投票

文化相関専攻：梅屋教授、齋藤教授（次点：下條准教授）

グローバル文化専攻：小笠原教授、櫻井教授、（次点：上野教授）

【全体から1名】

下條准教授（次点：上野教授）

その上で、選考委員会において委員長を選出し、総務係まで連絡することとした。

⑥採用人事（令和8年4月1日付け モダニティ論教育研究分野）について

モダニティ論講座の講師採用について、選考委員会委員長から資料5に基づき、選考過程及び選考結果の報告があった。

議長から、業績については研究科長室に保管し閲覧に供した上で、7月の本会議において投票により決定する旨説明があり、これを承認した。

◎審議事項

1. 学域長報告

教員選考調書の業績の記載順については、新しいものから記載あるいは古いものから記載のいずれでもよいこととし、その判断は専攻分野に一任することについて報告があった。